



地域情報

渋川



『渋川・風景の記憶絵』と渋川学区のシンボルマーク、マスコットキャラクター“しぶはなちゃん”

編集発行 渋川学区まちづくり協議会(事務局 草津市渋川市民センター)

☎525-0025 草津市西渋川二丁目9番38号

☎077-569-0350 FAX 077-566-5143

メールアドレス sc-shibukawa@city.kusatsu.lg.jp

ウェブサイト <http://kusatsu.or.jp/machikyou/shibukawa/>

渋川学区(平成29年1月31日現在)

人口 9,600人

男性 4,746人 女性 4,854人

世帯数 4,215世帯

まちづくり協議会より

渋川学区の将来像 ～笑顔・思いやり・ふれあいのまち渋川～

第2回臨時総会開催 議案可決される!

2月5日(日)、渋川学区まちづくり協議会の第2回臨時総会を開催しました。出席いただいた評議員に議案を審議いただき採決した結果、第1号議案から第5号議案のすべての議案が賛成多数で可決されました。総会終了後は、地域安全コミュニティ部会の主催で、指定管理者制度の導入に向けた「まちづくり研修会」を全員で受講しました。

【議案内容】

<第1号議案> がんばる地域応援事業について

・地域の魅力を見つけ出し、後世に伝えることで目指すべき地域の将来像の実現に向け、地域コミュニティの振興や魅力の向上に資する取り組みに対して提案したものです。

【事業名/実施時期】①私のイチ押し風景コンテスト(平成29、30年度)

②渋川学区の歌を制作(平成30、31年度)

③渋川・歴史街道ライトアップ事業(平成31年度)

<第2号議案> 健康のまち草津モデル事業について

・「誰もが健康で長生きできるまち草津」を目指して、全ての市民がいいき元気に過ごせるまちづくりを進めるため、自主的に健康づくりを進めるための取り組みに対して提案したものです。

【事業名/実施時期】①食生活改善のための料理教室(平成29、30年度)

②ノルディックウォーキングによる体力づくり(平成29、30年度)

③体成分測定器導入による健康管理(平成29年度) ④指導者の養成(平成30年度)

<第3号議案> 特別会計の制定について

【対象事業】①がんばる地域応援事業 ②健康のまち草津モデル事業

③渋川まちづくりセンター管理運営事業

<第4号議案> 渋川まちづくりセンターの管理に関する協定書の締結について

・4月から導入される指定管理者制度に基づく基本協定書と年度協定書の締結について提案したものです。

<第5号議案> 一般会計補正予算について

・防犯カメラの追加設置分として、当初予算を補正する議案を提案したものです。



渋川市民センターでの諸証明発行業務が終了します

今月末で渋川市民センターでの各種諸証明(住民票、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、所得証明書など)の発行業務が終了します。来月1日からは発行できません。草津市役所の担当窓口か、マイナンバーカードをお持ちの方は主なコンビニエンスストアの全国の店舗で交付を受けることができます。コンビニ交付は、市役所の窓口交付に比べ手数料が100円安くなります。マイナンバーカードの申請がまだの人は、申請手続きをお願いします。なお、草津市指定ごみ袋等の取扱業務は継続します。



まちづくり協議会より

渋川学区の将来像 ～笑顔・思いやり・ふれあいのまち渋川～

まちづくり研修会で学びました 地域安全コミュニティ部会

2月5日(日)、臨時総会の後、来月1日からスタートする指定管理者制度の導入に向けて、先進地に学ぼうということで、湖南省の石部南学区まちづくり協議会の会長と



統括部長を講師に迎えて「まちづくり研修会」を開催しました。石部南学区の紹介、組織、あゆみ、設立当時の活動、コミュニティプランの設定、各部会の活動などの説明がありました。当初の失敗話や苦労したことなどを伺い、大変さがよく分かりました。設立してから8年目で地域全体での活動ができるようになり、住民の自主的な行動や意見で活発になったと説明がありました。地域性などの違いはありますが、渋川学区が参考にすべきことがたくさん

学べました。「住んで良かった」「長く住みたい」「安心して住むことができる」まちづくりは、どの学区でも同じ願いです。研修会を参考に、円滑な導入に繋がりたいと思いました。



楽しかった異文化コミュニケーション

教育文化スポーツ部会



1月21日(土)、渋川公民館で外国籍(ハンガリー・アメリカ・韓国・中国・ウズベキスタン・キルギスタン)9人をはじめ43人で、日本の文化

であるもちつき体験や草津市提供の近江米「みずかがみ」を使ったおにぎり体験、3種類の台湾料理体験を4グループに分かれて調理しました。出来上がった食事をいただきながら、自国の紹介や質疑応答で会場は盛り上がりました。そして、日本の昔遊びなどを体験してもらい、笑顔が絶えない有意義な国際交流が図れました。



渋川まちづくりセンターがスタート

渋川市民センター(渋川公民館)は、来月1日から「渋川まちづくりセンター」と名前と機能を新たにスタートします。当協議会が指定管理者として管理運営を行います。渋川まちづくりセンターは、住民の皆さんがこれまで以上に、楽しく豊かな学びの場や地域の情報発信の場として、なお一層使いやすく利用していただけます。

みんなで考えよう！人権実践発表の集い

教育文化スポーツ部会

2月21日(火)、渋川公民館で渋川学区15町内会で取り組んだ町内学習懇談会での成果を、モデル町の中出第二町内会が代表して、また渋川小学校の取り組みについて、同小PTAから発表がありました。後半は、竜王町生涯学習課社会教育指導員の古高成規さんを講師にお迎えし、「私の中にある思い込み」～気づき・学

び・取り組む～と題して講演していただきました。人を大切にする、よりよい地域社会を次の世代に引継ぎ、渋川に住んで良かったと思える地域づくりのため、人権学習は今後も継続していきます。



きれいにできました！花植え・じゃがいも植え

子ども育成部会

2月25日(土)、渋川小学校の畑で恒例の「花植えとじゃがいも植え」を131人の参加で開催しました。快晴の中、渋小の児童や家族と一緒に小学校の中庭を飾るフラワーポット

に色々な春花の苗を植えたり、畑にじゃがいもの種芋を植えたりと賑わいました。植え付けの後は、グラウンドでくつ飛ばし大会を行い、カメラにわが子の様子を収める保護者も楽しそうでした。最後には温かい豚汁と大きなおにぎりをいただき、みんな笑顔いっぱいでした。6月の収穫期には、大きなじゃがいもに育つことを願っています。

